



受取手形の内訳書

振 出 人		振 出 年 月 日 元号 年 月 日				支 払 期 日 元号 年 月 日				支 払 銀 行				金 額 円		割引銀行名 及び支店名等		摘 要			
										名 称		支 店 名									
E01		N01					N02					E02		E03		G01		E04		E05	
E06		N03					N04					E07		E08		G02		E09		E10	
E11		N05					N06					E12		E13		G03		E14		E15	
E16		N07					N08					E17		E18		G04		E19		E20	
E21		N09					N10					E22		E23		G05		E24		E25	
E26		N11					N12					E27		E28		G06		E29		E30	
E31		N13					N14					E32		E33		G07		E34		E35	
E36		N15					N16					E37		E38		G08		E39		E40	
E41		N17					N18					E42		E43		G09		E44		E45	
E46		N19					N20					E47		E48		G10		E49		E50	
E51		N21					N22					E52		E53		G11		E54		E55	
E56		N23					N24					E57		E58		G12		E59		E60	
E61		N25					N26					E62		E63		G13		E64		E65	
E66		N27					N28					E67		E68		G14		E69		E70	
E71		N29					N30					E72		E73		G15		E74		E75	
E76		N31					N32					E77		E78		G16		E79		E80	
E81		N33					N34					E82		E83		G17		E84		E85	
E86		N35					N36					E87		E88		G18		E89		E90	
計														G19				E91			

(注) 1. 一取引先からの受取手形の総額が100万円以上のもの（100万円以上のものが5口未満のときは期末現在高の多額なものから5口程度）については各別に記入し、その他は一括して記入してください。  
なお、一括して記入するもののうち、割引したものについては割引銀行ごとに区分して記入してください。

2. 上記1により記載すべき口数が100口を超える場合には、次の①又は②の方法により記入しても差し支えありません。

① 金額の多額なものから100口についてのみ記入(この場合、100口目には100万円未満のものも含む残額全てを一括して記入)

② 金額を自社の支店又は事業所別等で記入（支店又は事業所等の名称を「振出人」欄に記入するとともに、「金額」欄にその支店又は事業所等の合計金額(100万円未満のものも含む合計金額)を記入)

3. 上記2②の記載方法による場合には、次の4. 5. 6を記入しなくても差し支えありません。

4. 融通手形については、各別に記入し「摘要」欄にその旨を記入してください。

5. 為替手形の場合は、引受人の氏名及び住所を「摘要」欄に記入してください。

6. 差出人と債務者とが異なる場合には、その債務者の氏名及び住所を「摘要」欄に記入してください。

7. 「割引銀行名及び支店名等」欄には、割引銀行名及び支店名又は裏書譲渡先名を記入してください。